

様式第 3 号（第 1 1 条関係）

会 議 録

会議の名称	第 5 回白岡市総合振興計画審議会
開 催 日	令和 8 年 9 月 1 6 日（水）
開催時間	午後 2 時から午後 3 時 4 5 分まで
開催場所	白岡市役所 仮設本庁舎 多目的室 1・2
出席者（出席委員） の氏名・出席者数	江原勝義、嶋田和也、寺井堅一、中村将大、三上尚子、進藤貴一、瀧井新自、 真鍋陸太郎、廣瀬秀男、弓木裕一、進藤悟、森田茂、松本亨、上松由樹、岸幹夫 1 5 人
欠席者（欠席委員） の氏名・欠席者数	0 人
説明員の職・氏名	経営企画部長 大谷昌司、 企画政策課 課長 小林知史、課長補佐 金子寛之、主査 吉野大輔、 主任 大久保輝子
事務局職員の職・ 氏名	経営企画部長 大谷昌司、 企画政策課 課長 小林知史、課長補佐 金子寛之、主査 吉野大輔、 主任 大久保輝子
その他会議出席者 の職・氏名	株式会社コーエイリサーチ&コンサルティング 佐久間萌
傍聴者数	5 人
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 議題 第 6 次白岡市総合振興計画後期基本計画（素案）について 4 その他 5 閉会
配布資料	第 5 回白岡市総合振興計画審議会 次第 資料 第 6 次白岡市総合振興計画後期基本計画（素案） 参考資料 第 6 次白岡市総合振興計画新旧対照表 参考資料 第 6 次白岡市総合振興計画基本構想について（答申）

発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
事務局	1 開会 事務局の司会進行により開会する。
真鍋会長	2 挨拶 真鍋会長が挨拶する。
真鍋会長	3 議題 第6次白岡市総合振興計画後期基本計画（素案）について 議題「第6次白岡市総合振興計画後期基本計画（素案）について」事務局から説明をお願いします。
事務局	議題「第6次白岡市総合振興計画後期基本計画（素案）について」を説明する。
真鍋会長	ただいまの説明について、ご質問等がございましたらお願いいたします。
A委員	最終的に計画がまとまった後に、市ホームページなどに計画が載ると思います。基本構想の答申の8番目については、真鍋先生が出した意見ですが、現在の計画では随分分からない用語があります。例えば、資料39ページの「Park-PFI」や「コンパクト・プラス・ネットワーク」などで、これらは市ホームページで見る時に、わざわざ索引までは見に行かないと思いますので、一般の人が読んで分かりやすい表現にしてもらいたいと思います。
事務局	次回会議には用語解説を用意していますが、ホームページでは索引まで見ないのご意見で、できるだけ解説がなくても分かるような工夫をしていきたいと思います。
A委員	全部は無理だと思いますが、極力努力していただきたいと思います。

真鍋会長	行政用語を分かりやすくするには限度があると思います。ホームページで公開する際には、PDFファイルなどで、用語をクリックすると解説に飛べるような工夫もご検討をお願いします。
B委員	重点取組項目3について、市庁舎の火災が及ぼす影響をどこかに記載した方がよいのではないのでしょうか。例えば金銭面では、市庁舎の建て替えに莫大な金額を要すると思います。借入金となると市民の負担になる可能性が大きいので、市としてどの程度負担する必要があるのかを何かしら触れた方がよいと思います。また、行財政改革から資金を何としても捻出する姿勢が必要だと思います。といいますのも、資料51ページに、選択と集中による予算の重点配分に努めるとありますが、もっと強い姿勢で、事業を削減するなど記載した方がよいのではないのでしょうか。 次に資料11ページ、施策の取組では民生委員・児童委員のなり手不足に触れています。現在は区長に委員の推薦をお願いしていますが、区長によっては推薦してくれない場合があります。民生委員・児童委員がいない空白地帯があります。行政区長にお願いするだけではなく、別の方法を検討するなど文言を追加していただきたいです。 次に資料13ページ、施策の取組では成年後見制度の利用促進が盛り込まれています。最近制度が変わり、使い勝手がよくなったので活用してもらいたいと思います。現在は弁護士などの資格を持った人が成年後見人となっていますが、資格がない人も市民後見人になることができる制度となっています。今後、後見人の需要も増えていくと思うので、市としても支援をしてほしいと思います。これは、障害福祉施策についても同様です。 次に資料25ページ、施策の取組では子育て家庭の社会的孤立を防ぐため、関係機関や子育て支援活動を行っている市民団体等と連携するとあります。この関係機関の中に、児童委員も項目立てしてはどうでしょうか。

事務局	はじめに、市庁舎火災についてですが、現在国や県の支援も受けて復旧に向けて取り組んでいます。主な財源としては火災保険（共済金）になりまして、現在、金額の算出をしているところです。市がどれくらい負担することになるのかにつきましては、今後市民の方にわかりやすく示し、ご理解をいただきたいと考えています。 次に、資料１１ページの民生委員・児童委員の推薦につきましては、担当部局と調整して、記載方法を検討します。 次に、資料１３ページの市民後見制度の支援につきましても、担当部局と協議の上、反映できるか検討します。 次に、資料２５ページの社会的孤立を防ぐための関係機関連携につきましても、担当部局と調整して、計画に反映できる検討します。 具体的なお提案をいただきありがとうございます。
真鍋会長	市庁舎火災の具体的財源については、明記しないということですか。
事務局	現時点で記載することは難しい状況です。
真鍋会長	復旧にかかる費用は分かり次第、公表いただくということによろしいですか。
事務局	そのとおりです。
Ｃ委員	資料３ページの「農」を生かした地域づくりの推進に関してです。近年白岡市の農業には法人が参入してきています。複数の法人がネギ、梨、トマト、イチゴなどを栽培しています。 また、日勝地区では、稲作の土地改良事業を行っており、市外から来た若い農業者も稲作を始めていて、これからの将来に期待をしています。

事務局	他の市では農地を借りることが難しい一方で、白岡市では、市の農政部門が、農地を借りるための支援をした結果であり、他の市と比較しても誇れる点だと思います。 一方で、田畑と水路の間の草刈りに関しては、昔は耕作している人が草刈りをしていましたが、今は自分の土地ではないからと草刈りをしない人が多いです。雑草だらけにならないように、市の方でも協力をいただければと思います。 個人の農業者が減り、水路の草刈りが行き届いていない状況があり、市の協力も必要というご意見でした。これまでの市の歴史からみても、地域資源として農業を生かしていく地域づくりが重要と考えて、重点取組項目に位置づけさせていただきました。具体的な水路の草刈りなど、担当部局と調整して進めていきたいと思っています。
真鍋会長	法人や市外の若者が白岡市に興味をもっているという話に関して、重点取組項目の現状の中に近年の動きとして、法人や若者が入って農業をしていることを記載してもよいと思います。
D委員	用水路に関して、春先になると外来種が繁茂し、近隣の人は大雨の際の排水を心配しています。市民として協力できることがあればしていきたいと思っています。市と市民が協力してくことが、子どもたちが郷土愛を持っていくためにも必要だと思います。
真鍋会長	高齢化による担い手不足が課題として、それに伴う懸念点は作付面積の減少しか書かれていません。産業としての農業については書かれていますが、環境としての農業について書いていないので、記載してはいかがでしょうか。
事務局	検討させていただきます。農業につきましては、資料３２ページの現状と課題に農業環境の部分は記載しています。

真鍋会長	人がどのように担っていくかについても記載できるか、ご検討ください。
E委員	資料１１ページの施策の取組に地域福祉活動の担い手の育成とありますが、資料１０ページの現状と課題では、相談支援を行う専門職が不足しておりとあるので、施策の取組にも専門職に関して記載したほうがいいと思います。
事務局	地域福祉活動の担い手の育成に、福祉の専門職員の育成についても記載することにつきまして、担当部局と調整し、計画に反映できるか検討します。
E委員	資料１３ページの高齢者福祉の充実につきまして、認知症の早期発見に関して記載がありますが、資料７ページの健康づくりの推進には認知症に関する記載がありません。認知症予防はニーズが高いと思いますので、健康づくりの推進にも認知症について記載した方がよいのではないのでしょうか。
事務局	認知症の早期発見・早期対応に向けた取組の推進というところで、介護の現場から医療につながるような仕組みの提言という理解でよろしいでしょうか。
E委員	認知症は病気なので、医療が先になると思います。こどもの医療については７ページの医療の施策に書かれていますが、認知症については書かれていません。認知症のスクリーニングのような取組を市としても行っていく必要があるのではないのでしょうか。
事務局	貴重なご提言ありがとうございます。こちらも担当課と協議し検討いたします。

E委員	資料50ページ以降の運営方針に関して、安定した財政運営の推進とありますが、市の収入を増やすことを明記してはどうでしょうか。税金以外にふるさと納税やキャラクターグッズ販売などを通して市の収入を増やす工夫ができるのではないのでしょうか。 また効率的・効果的な行政運営の推進では、他部署との具体的な連携などを目標に入れてはどうでしょうか。子育てと住宅政策、農福連携など、総合振興計画にこそそういったものを盛り込んでほしいと思います。
事務局	ふるさと納税については、資料55ページに記載しています。収入を増やすということに関しては、未利用の公有財産の有効活用も含め、検討していきたいと思います。 他部署との連携につきましては、資料53ページに、特定・緊急の課題には組織横断的に対応していくことを記載しています。 また、市庁舎の火災後、フラットなオフィスとなったことで、以前より他部署との連携は図りやすくなっています。
E委員	特定・緊急の課題にだけ組織横断的に対応するのではなく、常に他部署と連携する意識で取り組むことを示していただきたいです。
真鍋会長	官公庁の縦割りが市町村にも及んでいると、市民にとってはデメリットしかないので、常に分野横断的な取組をしていくことを記載すれば、先進的な取組となるので、ぜひご検討いただきたいと思います。
A委員	答申の5番目に、「高齢者やこどもをはじめ」とありますが、資料45ページの施策の取組には、「高齢者、障がい者、妊婦、子育て世帯」とあります。子育て世帯という表現は親の保護下にあるこどもというニュアンスになるので、答申に合わせて、こどもたちなど、とした方が広義を表してよいと思います。

事務局	子育て世帯という表現には、こどもたちも含まれるという認識でしたが、子育て世帯という表現により、こどもの範囲がせまく捉えられてしまうということで、表記について検討したいと思います。
真鍋会長	市民ニーズだけではなく、移動制約をどうなくしていくかも検討してください。
A委員	将来的には、学校の再編などで、通学距離が長くなることが想定され、自転車通学も必要になる可能性があります。久喜市では、自転車専用道路をつくる動きもあるようです。自転車の交通安全に関することについても検討していただきたいです。
真鍋会長	交通安全に関しての記載は、入れられますか。
事務局	今後整備する白岡駅西口線につきましては、自転車と歩行者を区分して表示する予定です。自転車道の整備には、道路の拡幅などが必要になるため、難しい状況ですが、自転車の交通安全についてもできるだけ検討していきたいと思います。
F委員	資料29ページの学校教育の充実について、地域の方々との交流体験や学校給食における地場産物の活用などを通して、児童・生徒のふるさと意識の向上を図るという点に関してです。白岡市では自校給食なので、ふるさと意識の向上だけではなく、学校給食の充実や食育などについても記載してもらいたいです。学校の生徒数によって、給食にかかる予算が異なり給食の内容が違うということもあるようです。市内の子どもたちの給食はなるべく同じレベルで平等にしていきたいと思います。
事務局	給食を一括してセンター方式で行う自治体が増える中、白岡市は、自校式で給食を提供しているという良さがあります。学校の生

	徒数によって給食の内容が変わるという課題があるということで、教育委員会とも相談をさせていただき、計画に反映できるか検討したいと思います。
真鍋会長	食育という言葉も入れることを検討していただきたいと思います。
G委員	白岡市には、農業を中心に活性化してほしいと思っています。資料 33 ページの農業者の育成・確保を図ることに関して、農業法人だけではなく、個人で農業に関心がある人にも、市内外問わずに参入していただきたいと考えています。国においても、元陸上自衛隊や元スポーツ選手などの農業参入を促進する考えが示されているようです。白岡市もそのような方々にも積極的に応募いただき、農業を盛り上げていただけたらと思います。
事務局	具体的な提案ありがとうございます。担当課と相談をさせていただき、多様な人材が農業で活躍いただけるよう検討をさせていただきます。
真鍋会長	農業者を増やすために市外にPRすることは記載がありますか。
事務局	新規就農者が就農後に定着するための所得確保を目的として、引き続き、給付金の給付等に取り組むとともに、農業に関する知識習得機会の確保に努めると記載しています。
真鍋会長	そこだけですので、市外にPRすることも書いてもよいかもしれません。
H委員	資料 38 ページについて、新白岡駅周辺では、飲食店などが不足しておりとありますが、新白岡駅周辺には飲食店が 1 つもないので、不足ではなく飲食店がないと記載してほしいです。

事務局	また資料３９ページの施策の取組に、「新白岡駅周辺では、民間活力を生かし、低未利用地などの利活用を促進し、都市機能の誘導を図っていきます。」とあります。市が関わることは書いていません。民間活力とタイアップするといった記載を入れてほしいと思います。新白岡駅周辺において、市として何もしてもらわないのは困るので、検討してほしいと思います。 率直なご意見ありがとうございます。新白岡駅周辺では、市としても新白岡駅東口の交番北側に広場を整備して、キッチンカーなどが設置できる環境を整えています。また、低未利用地につきましては、新白岡駅東口の駐輪場跡地の活用につきまして、担当課で検討を進めているところです。 市の取組が読み取りづらいということですが、賑わいの創出という点で市民の活動を支援していますので、市が関与していることが読み取れる表現を検討していきます。
真鍋会長	市は関与しないと読み取られかねないので、表現に工夫が必要ですね。また飲食店がないとは書きづらいですね。
I 委員	資料３５ページの商業活動の活性化について、「市商工会と連携しながら、主体的な活動を進める商店会を後押しします。」とあります。商工会としては商工観光課と空き店舗の活用に取り組んでいますが、店舗と住居が一体化しているところは、空き店舗でも貸出が難しい状況です。 ９月に、白岡駅西口と東口の商店会で、ふれあい商店街という名前で屋台村イベントを開催したところ、大勢のお客様に来ていただきました。イベントの開催はできますが、店舗はなかなか増えていきません。 駅前の道路が県道さいたま栗橋線まで開通するのが令和１３年度で、計画としてはそれで終わってしまうようです。新白岡駅でも駅

事務局	前は整備しましたが、なかなか発展していません。白岡駅西口も同様になってしまうのではないかと思います。 白岡駅西口では、商店会でまちづくり協議会をつくり進めていこうと考えていますが、計画書にどういうふうに進めていくのか目標が見えないので、方向性を示せるとよいと思います。 市としてできることは、空き店舗の活用やそれと連動した企業誘致で、その前段として、都市基盤の整備と都市計画の規制の見直しを行っていきたいと考えています。一方で、都市計画の規制誘導だけでは、商業地としてなかなか店舗などを誘致できない状況なので、商工会さんとも連携して、市民の暮らしの向上につながる商業機能の誘導を図っていきたいと思います。
真鍋会長	現在白岡駅の西口、東口をどういうまちを目指していくかという計画や組織体はあるのですか。
事務局	以前は白岡駅西口において土地区画整理事業を検討しており、白岡駅西口まちづくり協議会がありましたが、地権者の合意形成に至らず、都市計画道路の整備を進めていくことにした経緯があります。
真鍋会長	今後の方向性が見えないというご意見だったので、今後、まちづくりの方向性を考えていく組織を市が支援していくことについて、記載してはいかがでしょうか。関係部署と相談していただければと思います。
I 委員	商店会でまちづくり協議会をつくっていこうという考えがありますので、それを支援していただきたいと思います。 資料 3 4 ページに旧日光御成道とありますが、旧日光御成街道が馴染み深いと思います。

事務局	旧日光御成街道の方が馴染みやすいということで表記について、検討をさせていただきます。
C委員	新規農業従事者に関してですが、農業法人が新たに土地を借り、梨の栽培を行う予定になっています。 農業に関する問題はとても大きいと思います。以前は農業でも十分生活できました。しかし市場は、農作物の価格が安い方がよいので、農産物の価格が上がりません。そして親は子どもに給料を払うことができないため、後継者がまったくいません。この現状を国やマスコミに気づいてほしいと思います。梨農家が急激に減り、梨の単価も倍になりました。 あと10年経つと白岡市で若い頃から続けてきた農業専門者は、10数人になってしまいます。あと10年後に野菜はどうなってしまうのか、市に言っているのではないですが、もっと国の方にも考えていただきたいです。
事務局	農作物を作る方からすれば、ある程度の価格で販売できないと生活ができませんが、消費者からすると安い方がよいことから、輸入に頼り、食料自給率の低下や価格高騰につながっています。白岡市だけで解決できる問題ではないと思いますが、構造的な課題として認識させていただきました。
真鍋会長	重点取組項目の1つが、「交通ネットワークの充実」から「駅から広がる快適な都市空間の形成」に変わっていますが、駅がハブになって移動するのは望ましい姿なののでしょうか。どのような考えで決まったのでしょうか。
事務局	前期基本計画において、重点取組項目として「交通ネットワークの充実」の取組を進め、幹線道路の整備が進みました。後期基本計画では、幹線道路の整備だけでなく、交通の利便性を高めることで市

	民の暮らしの利便性につなげていくという意味合いを込めて、駅から広がるとしました。
真鍋会長	これまでは、駅を中心とした市街地の形成が図られてきましたが、これからは、高齢化して引退した方は駅を使わず、自分の住居周辺が活動の中心となるので、駅にこだわらなくてもいいように思いました。
	ほかにご意見はいかがですか。
D委員	白岡市環境基本計画には、こども版があります。簡単な言葉やイラストも入っていてこどもにも分かりやすいです。総合振興計画にもこのようなページがあるといいと思います。 また給食には、白岡そだちというお米を出していることにも感謝しましたので、そういうことも知らせてもらえるとよいと思います。
真鍋会長	環境基本計画は、概要版もあるようですが、本計画でもつくりますか。
事務局	総合振興計画では、概要版を作成する予定です。こども版の作成は予定していませんが、ホームページへの掲載などは、こどもにも分かりやすい表現になるよう工夫したいと思います。
真鍋会長	他にご意見がないようでしたら、以上をもちまして、本日の議題は、すべて終了いたしました。委員の皆様方のご協力に感謝申し上げます。
	4 その他
事務局	次回会議は令和8年10月7日（水）午後2時から開催します。

事務局	5 閉会 以上で、閉会いたします。
-----	---------------------------------